

2023年度 日本工学院八王子専門学校											
マンガ・アニメーション科 アニメーションコース											
デザイン演習 2											
対象	1 年次	開講期	後期	区分	選1	種別	演習	時間数	30	単位	1
担当教員	山田伸一郎			実務 経験	有	職種	アニメーター				
授業概要											
アニメーション制作における基礎的な作画技法や作画のプロセスを学びます。											
到達目標											
前期に学んだアニメーション制作における基礎的知識の理解と技能を実践的に活用できるようになり、自分の作品に適用できるようになることが目的である。アニメの用語の意味を理解し、教員や友人とアニメ用語を適切に使った打ち合わせができるようになることを通して実践的なアニメ表現・演出ができるようになることが最終目標である。											
授業方法											
修了制作を通して個人ワークやグループワークを取り入れ、アニメーション仕上げ撮影の知識を習得するとともに、各自の表現力と技術向上などを旨とする。適時教員のチェックを行いより質の高い着彩、撮影ができるように留意する。最新のデジタル制作について特別演習を行うこともあるほか、映像等を用いて業界や就職の事情を講義することもある。											
成績評価方法											
課題作品の評価と授業態度による。											
履修上の注意											
参考となるデータを配布するほか、映像を用いて課題や用語の説明を行う時がある。授業中はメモを取ること、不明点はメモを見て思い出す癖をつけてほしい。積極的に質問し自主性を持って授業参加すること。授業時数の4分の3以上出席しない者は定期試験を受験することができない。授業・課題の進捗状況により講義内容を入れ替えることもある。											
教科書教材											
授業進行に応じてプリント配布の他、web上の資料を参照する。											
回数	授業計画										
第1回	修了制作を進めるにあたっての注意点と授業の進め方について										
第2回	絵コンテ打ち合わせを通してコミュニケーションと計画性の重要性を理解する										
第3回	絵コンテ撮影・レイアウト撮影を通して演出意図と構図をつかみ空間把握と演技プランの設計の重要性を理解する										

2023年度 日本工学院八王子専門学校	
マンガ・アニメーション科 アニメーションコース	
デザイン演習 2	
第4回	絵コンテ撮影・レイアウト撮影を通してタイムシートの記入方法について学ぶ
第5回	絵コンテ撮影の演出チェック、色彩設計・色指定を制作できる
第6回	中間講評会をして進捗と課題点と制作スケジュールの確認をする
第7回	スキャン・仕上・撮影を通して運動と演技、質感のデジタル表現をつかむ
第8回	スキャン・仕上・撮影を通して運動と軌道、タイミング、空間表現について学ぶ
第9回	スキャン・仕上・撮影を完了したカットの書き出しとプレビューができる
第10回	中間講評会（ラッシュチェック）をして進捗と課題点と制作スケジュールの確認をする
第11回	スキャン・仕上・撮影の他、カメラワークやエフェクトの追加ができる
第12回	スキャン・仕上・撮影の他、カメラワークやエフェクトを加えた本撮、書き出しができる
第13回	スキャン・仕上・撮影の他書き出し済みカットを編集し尺調整ができる
第14回	スキャン・仕上・撮影の他書き出し済みカットを編集し、音響調整や尺調整ができる
第15回	必要カット全体をまとめて書き出し、納品ができる